

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。



花粉症・ハウスダストなどによる目のかゆみ・充血に

抗アレルギー成分「ケトチフェンフマル酸塩」配合

アイリスAGガード

第2類医薬品

〈眼科用薬〉

◆アイリスAGガードは、三種の有効成分の働きにより、アレルギー症状を引き起こす原因物質（ヒスタミンなど）の発生を抑え、充血などの炎症を鎮め、炎症により傷ついた目の状態を整えます。

◆清涼感のあるクールなさし心地です。



使用上の注意



⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 1歳未満の小児。

2 点鼻薬と併用する場合には、使用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります)



相談すること

1 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 減感作療法等、アレルギーの治療を受けている人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 次の症状のある人。

はげしい目の痛み

- (5) アレルギーによる症状か他の原因による症状かはっきりしない人。
特に次のような場合はアレルギーによるものとは断定できないため、使用前に医師にご相談ください

- ・片方の目だけに症状がある場合
- ・目の症状のみで、鼻には症状がみられない場合
- ・視力にも影響がある場合
- ・目やにの多い場合

- (6) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

- (7) 次の診断を受けた人。

緑内障

2 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚 [※]	発疹・発赤、かゆみ
目 [※]	目の充血、刺激感 [※] 、痛み [※] 、はれ [※] 、かゆみ [※] 、目のかすみ、目の乾燥、目がまぶしい
その他	眠気、頭痛、口のかわき

※目のまわりを含みます。

※※人によっては、使用開始初期(1～2日目)にまぶた、目の周囲、頬などにひどいかゆみ、はれ、痛みなどの症状があらわれることがあります。

3 次の場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 目のかすみが改善されない場合。
- (2) 1週間位使用しても症状がよくならない場合。

4 次の場合は、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

症状の改善がみられても使用期間が2週間を超える場合。

効 能

花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような目のアレルギー症状の緩和：目の充血、目のかゆみ、目のかすみ(目やにの多いときなど)、なみだ目、異物感(コロコロする感じ)

用法・用量

1回1～2滴、1日4回(朝、昼、夕方及び就寝前)点眼してください。

[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目の周囲に流れ出た液はすぐにふき取ってください。
- (4)容器の先が、まぶたやまつ毛に触れると、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがあるので注意してください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (5)コンタクトレンズの装着液として、また、コンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (6)本剤は点眼用にのみ使用してください。
- (7)花粉など季節性のアレルギーによる目の症状に使用する場合は、花粉飛散期に入って症状が出始めたら、症状の軽い早めの時期からの使用が効果的です。

成 分

100mL中

ケトチフェンフマル酸塩…………… 69mg
(ケトチフェンとして…………… 50mg)

グリチルリチン酸二カリウム…………… 250mg

タウリン…………… 1000mg

添加物：l-メントール、dl-カンフル、クロロブタノール、D-マンニトール、ホウ酸、トロメタモール、エデト酸Na、ベンザルコニウム塩化物

[成分及び分量に関する注意事項]

本剤の点眼後、口中に甘みを感じることがありますが、甘みは有効成分のグリチルリチン酸二カリウムによるものですから、ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光を避け、なるべく涼しい所にキャップをきちんと閉めて、保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)誤用を避け、品質を保持するために、他の容器に入れ替えないでください。
- (4)汚染を避けるため、他の人と共用しないでください。
- (5)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。
(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)



目薬をさす時の注意と正しいさし方

注 意

- 容器の先がまぶたやまつ毛に触れると、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

正しいさし方

- 手をよく洗い、目に直接指が触れないようにしてください。
- やや上を向いて指で下まぶたを下げ、まぶたの裏側にしずくを落としてください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)